



住んでよかった朝来市に ~住んでいる人にやさしいまちづくりを!~



ご挨拶

2026年、新春のお慶びを申し上げます。例年より雪は少ないお正月でしたが、全国に目を向けると山火事などの自然災害もあり、どうか皆さまもご用心いただきたいと思います。昨秋には、市民の皆さまの負託をいただき、関綾乃は朝来市議会議員として2期目のスタートを切ることができました。1期目で充実がなわなかった事など含め、気持ちを引き締めて皆さまのお声に寄り添える活動を続けて参る所存です。引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

令和7年12月定例会 ● 一般質問 (一部抜粋)

11月26日~12月19日に開催され、12月5日に会派「日新会」を代表し一般質問を行いました。

女性活躍を進めることについて

なぜ今、男女共同参画が叫ばれ、女性躍進を目指すことが強く掲げられているのか。このことは、男性の活躍を否定するものではなく、実際に女性の保育士が多い中、男性保育士の採用が保育園の活性化をもたらした例もあります。従来のリーダー像は強さが重視されてきましたが複雑な問題に対処するためには新たなリーダーシップ能力が求められ、複雑化する問題に対処するために指導的地位のあり方を見直す必要ができてきました。女性の活躍を促進することで仕事の継承方法や研修の必要性を再評価し、男女ともに働きやすい環境を整えることが重要とされ、結果的に女性の活躍を進めることにつながると考えます。

質問 関 人口減少を緩やかにし、女性の回帰率を上げるには、やはり女性の意見を今以上に求め市政に反映させ、朝来市に住みたい、住んでよかった、そう思える環境を整えるべきと感じる。女性団体ネットワークや更生保護女性会の方々はじめ、女性で構成される団体へはどのような支援か？

答弁 市長 年度施政方針に基づき、若者や女性に選ばれるまちの実現が必要で「住みたいと思われるまち」を目指し、朝来市では施策を展開中だ。女性団体ネットワークは地域社会の活性化と女性の社会参画を促進するために設立され、現在8団体が参加している。支援は人権推進課が行い、情報交換会や講演会の開催をサポートし、更生保護女性会の活動費も一部補助している。

質問 関 彼女たちは、朝来市に在住する女性達の多くの声を代弁されている。意見交換に限らず、解決を求める課題もあるのではないか。その場合、解決はどんな方法で、また、どうフィードバックされているか？

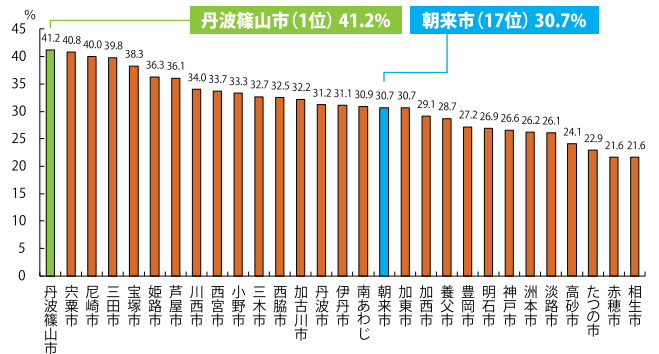
答弁 市長 今年度は市制20周年を迎え、朝来市の未来に向けた意見交換会を



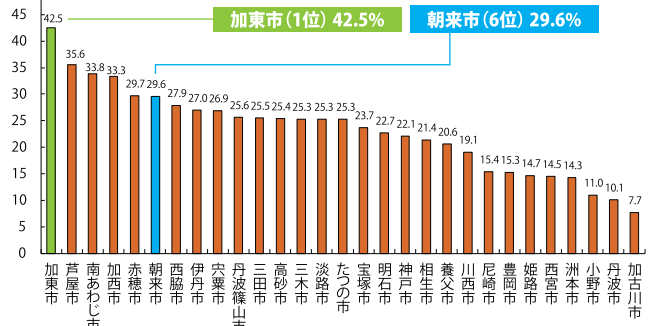
7月11日に女性団体ネットワークと開催した。合併後20年間の人口推移や市の施政方針について説明し、空き家対策や食の重要性、デマンド型交通、中学校部活動の地域移行などについて意見を伺った。各団体の意見は、多様なニーズや細やかな課題を反映していると認識している。意見交換では、いただいた意見に対し市としての対応を回答し、改善や新たな施策については各団体にお知らせしている。

朝来市でも第4次朝来市男女共同参画「ウィズプラン」の達成を目指し、男女共同参画の事業が実施されている。兵庫県でも「男女共同参画施策の推進状況調査」としてまとめられている。主なものは次表のとおり(R6.4.1現在)

審議会等への女性の登用状況 (市)



管理職に占める女性の割合 (市)



グラフの出典 兵庫県HP

防災会議への女性の登用状況については、丹波篠山市の37%に対し、朝来市は7.1%だが、これは残念ながら29市中29番目である。自治会長就任率については、西宮市の24.6%に比べ、本市では就任率は0人なので0%という数字になっている。

質問 関 単年度で数字を上げるというのは非常に困難だと理解はしているが、もう一押しを期待したいがどうか？

答弁 市民生活部長 第4次朝来市男女共同参画プランを通じて、女性が活躍できる環境づくりを目指している。女性の意思決定過程への参画拡大や能力発揮の促進に取り組んでおり、進捗は男女共同参画会議で評価を行っている。意見交換では、女性が参加しやすい選任方法や子育て中の女性向けの会議参加方法についての提案も寄せられている。この事業は市全体の課題と捉え、職員全員が男女共同参画の視点を持って施策を進め、地域や市民の協力を得ながら効果的な取り組みを推進していきたい。

質問 関 女性リーダー養成講座は、養父市や小野市など県内外で開催されている。また女性リーダーとは議員や行政管理職・起業家などだけではなく、多様なリーダーシップの形がある。小野市の「クローバー」グループでは、防災をテーマにゲームやワークショップを通じて地域の仲間づくりを行い、女性リーダーの育成にも力を入れている。兵庫県では、22市町が男女共同参画センターを設置している。これらのセンターでは気軽に相談でき、女性リーダーの育成や研修を行っている。行政が女性のリーダーシップを支援する成功事例で、女性の割合の高さにつながっていると考えられる。地域の未来を考え、政治的発言が求められる場で声を上げる訓練を通じ、女性の住みやすさを向上させることは重要と考えるがどうか？

答弁 市長 第4次朝来市男女共同参画プランの中で、審議会等において女性の割合を30%と定めている。女性リーダーの育成は、女性の住みやすさを向上させる重要な取り組みだ。女性参画の重要性を啓発し、固定的な性別役割や無意識の思い込みをなくし、ジェンダー平等の意識を育てることに取り組んでいく。また、第4次男女共同参画プランの次期計画に女性リーダー育成についても盛り込んでいきたい。

質問 関 今こそ朝来市版女性リーダー養成講座を検討してもよいのではないかと？また講座では、農業や、空き家、交通、中学部活動等、そういったものについて、朝来市の待ったなしの危機感を一緒に感じてもらい、学んでもらう。その中で意見交換もできれば素晴らしいのではないかと？

答弁 市長 朝来市版女性リーダー養成講座は、意欲のある女性同士のつながりや、より実践的なリーダーシップを身につけていただくことが期待でき、女性活躍推進にさらなる一歩を進めるためにも、意義ある取組であると考えている。また、単なる座学やスキルアップにとどまらない、危機感の共有、それから問題解決への実践を核とした講座をすることは、この女性リーダーの育成につながるといっていいと、非常に効果的であると考えている。

日本遺産 「銀の馬車道・鉱石の道」について

来年は日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」を構成する銀の馬車道が開通して150周年を迎える。また、生野鉱山及び鉱山町の文化的景観は国の重要文化的景観に選定されており、これは文化財保護法で規定される文化財の一つでもある。朝来市は、日本遺産構成市としてだけでなく、それぞれのストーリーの結節点である貴重な文化財「生野銀山」を有する点において、他市にはできない特別なPRができるチャンスだと考える。

質問 関 記念イベントや広報など、取り組む予定はあるか？

答弁 理事兼企画総務部長 生野鉱山は、銀の馬車道と養父市・朝来市の鉱石の道を結ぶ重要な文化遺産で、平成27年に兵庫県として初めて、また、鉱山町としては日本初となる国の重要文化的景観に選定された。銀の馬車道ネットワーク協議会は、地域の自治体とともに様々な事業やイベントを展開し、この歴史遺産の普及啓発に努めている。銀の馬車道150周年に向け、中播磨県民センターを中心に、エリア全体での取組を企画立案中で、朝来市として記念イベントやPR活動を計画し、地域の重要性を発信していく所存である。



生野銀山でのイベント
(2025年11月)

質問 関 150周年記念コースなど、冠のついた限定コースをつくり、特別なお弁当や宿泊、体験など、コト消費が楽しめるようなプランを開発してはどうか？またSNSの発信についても注目したいところだがどうか？

答弁 理事兼企画総務部長 コト消費を楽しめるプランは観光消費額の拡大につながると考えており、フォトツーリングやサイクリング周遊ツアー、スタンプラリーなど既存事業でも一定の成果が出ているので、これらを踏まえてさらなる商品開発を進めたいと考えている。そして、姫路市から養父市までの6市町や中播磨・但馬両県民局、朝来市観光協会をはじめ市内の旅行業者や観光施設、飲食店、宿泊業者など多様な主体と広域連携して企画を検討・提供していくことが重要だと認識しており、今後も市内内外の関係者と連携して取組を進める。SNSの活用というのは非常に大事だと認識しているので、今後もいろいろな媒体を活用し、PRに努めていきたい。

関綾乃

令和7年12月定例会

一般質問はこちら

出典: 朝来市議会HPより



3月、6月、9月、12月には本会議が開催されます。本会議は朝来市CATVでライブ放映や録画放映もありますが、市民のみなさまも是非、傍聴にお越しください。議場でお待ちしております。

せき あや の
関綾乃事務所

〒679-3453 兵庫県朝来市佐囊366-2
TEL 080-7935-3861 FAX 079-668-9750
E-mail masaayakoro31@yahoo.co.jp

ホームページも是非ご覧ください！

<https://seki-ayano.com> 関綾乃 朝来市 検索

ホームページ facebook Instagram YouTube

